

第26回 放送番組審議会議事録

2020年3月25日

株式会社シーエス・ワンテン
株式会社テレビ朝日

1. 開催年月日 2020年3月19日 木曜日 午前10時30分～12時00分

2. 開催場所 株式会社テレビ朝日本社8階特別会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名 出席 8名 欠席 0名

出席委員の氏名

委員長	池井 優	(慶応義塾大学 名誉教授)
委員	石田 則明	(無線システム研究所 代表)
委員	黒鉄 ヒロシ	(漫画家)
委員	高木 美也子	(東京通信大学 人間福祉学部教授)
委員	戸張 捷	(株式会社ランダムアソシエイツ 代表取締役)
委員	丹羽 美之	(東京大学大学院 情報学環准教授)
委員	藤田 興彦	(児童育成協会 理事長)
委員	元村 直樹	(国立映画アーカイブ 客員研究員)

放送事業者側出席者氏名

株式会社シーエス・ワンテン

代表取締役社長	福田 泉
業務推進本部長	渡辺 慎一

株式会社テレビ朝日

総合編成局総合編成部 部長	榊原 誠志
総合編成局総合編成部 インターネット担当部長	
兼インターネット・オブ・テレビジョンセンター	前田 健太郎
総合編成局総合編成部	宇喜多 宏美
総合ビジネス局 CS 事業部 部長	岡本 恵理子
総合ビジネス局 CS 事業部 CS 編成担当部長	谷 俊之

4. 議 題

「テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ」、
「テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ」の番組について

5. 審議内容

◆テレ朝チャンネル1 ドラマ・バラエティ・アニメ

『LUNA SEA 30th Anniversary Special Program 5人の伝説（レジェンド）たち』番組審議◆

<番組内容>

バンド結成 30 周年を記念したクリスマスライブ「LUNA SEA 30th Anniversary LIVE LUNATIC X' MAS 2019 at さいたまスーパーアリーナ day-2」<生中継>の1週前に、番組独自のインタビューを中心とした特別番組として「30th Anniversary Special Program 5人の伝説（レジェンド）たち」を放送しました。

LUNA SEA のメンバーが集結したのは、バンドマン憧れの聖地と言われるライブハウス「目黒・鹿鳴館」。LUNA SEA が出演する日には予約の電話回線がパンクしたという逸話もあるそうです。インタビューはその目黒・鹿鳴館のステージ上で終始リラックスしたムードで行われました。

当時の気持ちを思い出し、今また 5 人全員で同じ場所に立っていることに感慨と誇りを感じた表情をみせるメンバーたち。30 周年を迎えた思いとこれからのバンドの在り方、SLAVE (LUNA SEA ファンの通称) への感謝の気持ち、そして記念すべき 10 枚目のアルバム「CROSS」に初の共同プロデュースとして迎えたスティーブ・リリーホワイト氏との関係や制作秘話、作品の魅力などをたっぷり語りました。

インタビュー以外にも、30 年の軌跡を振り返る VTR 特集や MV (ミュージックビデオ) 特集、密着映像など、LUNA SEA の魅力が詰まったプログラムです。

<委員意見>

- ライブの生中継 1 週間前に放送した番組だが、決してライブの番宣になっているわけではなく、オリジナリティのある番組だった。
- 奥浜レイラさんは、LUNA SEA のことをよく知っていて愛情をもって話を聞きだしていた。インタビューで出てくる話は、LUNA SEA に詳しくなくても楽しく聞くことができた。
- グループの歴史が良く編集されていた。30 年経っても日本武道館で公演ができるというのはすごいことだ。
- この番組で、メンバーの入れ替わりがないのは、それぞれの個性を尊重しているからだということが分かった。
- 7 年間の活動休止期間があったが、その間のそれぞれのソロ活動について紹介してもらえたら、もっと興味が持てたように思う。

◆テレ朝チャンネル2 ニュース・情報・スポーツ

『第 7 回 全日本選抜剣道七段選手権大会』番組審議◆

<番組内容>

競技者年齢層の幅から”生涯スポーツ”としても注目されている剣道。全日本選手権、世界選手権覇者を含む、日本最高峰の七段剣士 16 名が選抜され、第一試合から決勝戦のような緊張感が漂うハイレベルな戦い、「全日本選抜剣道七段選手権大会」。剣道の最高位は八段。ただ、八段になるには「七段取得後一〇年以上の修業を積んだ四六歳以上」であることが必要です。七段選

手権は、最高位八段への修業を続ける剣士たちの戦いの場といえます。今年、七段選手権を制するのは果たして…。

主音声では鍋山隆弘教士八段（筑波大学剣道部男子監督）の解説、四家秀治アナウンサーの実況で試合の様様をストレートに放送。一方、2014年から剣道中継放送を始めているテレ朝チャンネルが去年から独自に取り組んできたのが剣道を愛するタレントや選手らによる副音声のトーク参加です。じっと動かない時間が長く続いたり、有効打突がフェンシングのように光ったりせずわかりにくいところがある剣道。技の凄さ、せめぎあいの妙味など素人にもなんとか面白さを分かってもらおうと、剣道経験のあるタレントや一流剣士が熱弁をふるいます。今回の副音声には渡辺正行さん、俳優の天野浩成さん、ゴリけんさん、チャンカワイさん、中野貴裕教士七段（今回優勝・京都府警）、橋本桂一教士七段（前々回優勝・埼玉）が参加し、剣道経験者だからこそこの話も飛び出し大盛り上がりとなりました。

〈委員意見〉

- 剣道人口は多いが地上波での放送があまりない中で、CSで放送するというの面白いアプローチだと思った。
- 副音声で試合時の選手の心境や、意外な素顔等の紹介があり、親近感がわいた。
- 剣道ファンにはたまらない番組だったと思う。
- 七段選手権大会というのは知らなかったが、マニアックな大会でとても新鮮だった。
- 選手は緊張感をもって臨んでいると思うので、副音声でもそのような雰囲気が出るとよかったと思う。



池井委員長



黒鉄委員



高木委員



戸張委員



元村委員



丹羽委員



藤田委員



石田委員

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた2020年3月19日以降、各番組のプロデューサー、担当者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で活用し、更なる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めています。

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日
2020年5月以降に、ホームページに審議会概要を掲載ともに、放送番組としても公表する
予定です。
8. その他の参考事項
次回の放送番組審議会は2020年9月に開催予定。

以上